

別紙

温室効果ガス排出削減計画

氏名	(法人にあっては名称) 株式会社 中国銀行		住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒 700-8628 岡山市北区丸の内 1 - 1 5 - 2 0	
本票作成	部署名：総務部				
主たる業種	分類コード	62	業種名：銀行業		
事業の概要	銀行業（総合金融サービス）、従業員2,725名（出向者除く）				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	芳賀CHビル			
	②	本店ビル		岡山市北区丸の内1-15-20	
	③	事務センター		岡山市中区平井3-1046-1	
	④	岡山駅前支店		岡山市北区本町2-5	
	⑤	大供支店		岡山市北区柳町2-11-23	
⑥	東本館		岡山市北区丸の内1-14-17		
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 (●工場等の数 146 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)				

計画期間	令和 4 年度 ~ 令和 8 年度 (5 箇年度)									
削減目標	いずれかを選択	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	目標削減率 5.0 %	目標区分	20%以上	20~15%	15~10%	10~5%	5%未満	
		<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準						○		
温室効果ガス排出量	基準年度 (令和 3 年度)					目標年度 (令和 8 年度)				
	9,637 t CO ₂					9,155 t CO ₂				
基準年度の主な工場等の排出量	番号	工場等の名称			基準年度 (令和 3 年度) の排出量					
	①	芳賀CHビル			2,436 t CO ₂					
	②	本店ビル			1,619 t CO ₂					
	③	事務センター			561 t CO ₂					
	④	岡山駅前支店			532 t CO ₂					
	⑤	大供支店			300 t CO ₂					
⑥	東本館			207 t CO ₂						

※ 「計画期間」欄には、5箇年度以内で特定事業者が定める期間を記入する。

(原単位基準の削減目標を選択した場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 建物延床面積	原単位当たり排出量	
		基準年度	目標年度
		0.06753 t CO ₂ / (m ²)	0.06416 t CO ₂ / (m ²)

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値 (令和 3 年度)	達成率 (%)
指標の状況				

【目標削減率設定の基本的な考え方】

省エネ法上の削減目標である年平均1%削減に合わせる。
よって、5年後の令和8年度において、令和3年度対比5%削減とする。

【目標削減率達成のための推進体制】

- ・省エネ法に基づくエネルギー管理統括者を中心としたエネルギー管理体制の徹底。

【排出量削減のためのこれまでの主な取組】

工場等の名称	取組内容
本店ビル、全店舗	照明器具のLED、空量設備更新などにより省エネ設備へ更新を実施。

【計画期間中に目標削減率を達成するために実施する措置】

工場等の名称	措置内容
全店舗	・照明器具のLED、空量設備更新など、省エネ設備への更新を年間5か店程度の実施を継続する。
新築店舗	・店舗新築案件が発生した場合、上記と同様にLED照明など省エネ設備を導入する。
太陽光発電設備	・太陽光発電設備について、店舗・設備状況を調査し設置可能店舗について計画的な導入を行い、電気使用量削減につなげる。

【森林保全等吸収源対策への取組計画】

県内での取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入計画】

県内での取組	無	
その他	無	

【その他特記事項】

2021年4月に「ちゅうぎんグループサステナビリティ基本方針」を制定し、CO2排出量削減目標を「2030年度末までにSCOPE 1、2のネットゼロ」としており、達成に向け照明器具のLED化、空調設備更新、太陽光発電設備などの施策について導入時期を含め検討方針。